

OZONNEWS IN JAPAN 「解説講座」PDF 増補2 CD 掲載リスト

No.	発行月	題名	No.	発行月	題名
2	1992.1	放電によるオゾン合成	60	2006.7	植物病害防除への電解オゾン水利用
3	1992.4	計測	61	2006.10	圧電トランスを用いた小型オゾン発生器の開発
4	1992.7	オゾンの水への吸収と接触槽	62	2007.1	微量汚染物質のオゾンおよびヒドロキシラジカルとの反応定数の測定
5	1992.10	オゾン水処理とオゾン反応	63	2007.4	短ギャップ放電による高濃度・高効率オゾン発生
6	1993.1	オゾンの浄水処理とその衛生的評価	64	2007.7	円筒容器表面におけるオゾン消滅率
7	1993.4	最近におけるオゾンの高度利用について	65	2007.10	オゾン殺菌概説
8	1993.7	オゾン療法について	66	2008.1	最適オゾン処理調査委員会報告(1)オゾン処理プロセス最適化のための実証実験
9	1993.10	浄水処理におけるオゾン処理	67	2008.4	最適オゾン処理調査委員会報告(2)オゾン処理流入水質による最適システム提案
10	1994.1	オゾンを利用した有機化合物の合成と分解	68	2008.7	オゾン処理による下水二次処理水の環境リスク低減の調査・研究
11	1994.4	放電重量法によるオゾン生成	69	2008.10	オゾンの促進酸化
12	1994.7	オゾン濃度測定方法	70	2009.1	オゾンによる汚泥減容化
13	1994.10	オゾンの安全取扱いについて	71	2009.4	酸化タンタルを触媒とした高効率オゾン生成電極
14	1995.1	オゾン発生機の認定基準	72	2009.7	オゾン濃度の測定
15	1995.4	オゾンによる難分解性有機物の分解	73	2009.10	オゾン応用技術の安全管理に関する標準化事業の成果概要
16	1995.7	オゾン、生物活性法による高度浄水処理	74	2010.1	ドイツの水道について
17	1995.10	地表面のオゾン濃度	75	2010.4	オゾンによるバイオフィルムの殺菌・除去作用の特性
18	1996.1	オゾンの反応特性および反応生成物	76	2010.7	医療分野でのオゾンの利用 オゾン療法、その後の展開
19	1996.4	促進酸化処理(AOP)について	77	2010.11	解説講座について
20	1996.7	医療衛生分野におけるオゾン手洗機の有効性	78	2011.2	『オゾン応用技術の安全管理に関する標準化事業』平成21年度活動概要
21	1996.10	水処理用膜のオゾン洗浄	79	2011.5	オゾンガス殺菌
22	1997.1	高濃度オゾン発生技術	80	2011.8	浄水技術ガイドライン2010Iについて
23	1997.4	クリプトスポリジウムとそのオーシストの除去・殺滅	81	2011.11	マイクロバブルの基礎とオゾンの相互作用(前半)
24	1997.7	クリプトスポリジウムの試験方法とその対策	82	2012.2	『排水・用水用オゾン処理装置—仕様項目及びオゾン濃度測定方法』
26	1998.1	オゾンによる臭気物質の分解	82	2012.2	マイクロバブルの基礎とオゾンの相互作用(後半)
27	1998.4	オゾン処理による変異原性の挙動	83	2012.5	東京都水道局の高度浄水処理と下降管並流接触方式
28	1998.7	臭素酸イオンの遺伝毒性とその活性の減少	84	2012.8	下水再生へのオゾン利用(セラミック膜による下水再生水道システムの開発)
29	1998.10.1	オゾン接触池の流体反応シミュレーション	85	2012.11	無菌製剤製造用クリーンルーム内のオゾン微生物制御システム
29	1998.10.2	オゾンによる下水汚泥沈降性の改善	86	2013.2	国際オゾン協会バンアメリカングループ(IOA-PAG)地域会議
30	1999.1	最終処分場浸出水中のダイオキシン類の低減化	87	2013.5	低濃度の臭素酸イオンの発がん性に関する新しい知見について
31	1999.4	内分泌攪乱物質へのEPAの対応	88	2013.9	東京都水道局における高度浄水処理の導入状況と今後の展開
32	1999.7	分かり始めた内分泌攪乱物質の水環境での汚染実態	89	2013.11	獣医領域におけるオゾン療法の概要
33	1999.10	ダイオキシン類	90	2014.2	歯科医療へのオゾン療法—口腔疾患への臨床応用と院内感染予防—
34	2000.1	無声放電方式オゾナイザーのオゾン発生特性	91	2014.6	ステンレス鋼の耐食性について—局所腐食を中心に—
35	2000.4	食品工業におけるオゾン殺菌技術	92	2014.9	浄水場でのオゾンの利用
36	2000.7	食品工業におけるオゾン脱臭技術	95	2015.8	北千葉広域水道企業団における高度浄水処理の導入について
37	2000.10	オゾンホールと地球環境	97	2016.3	国際オゾン協会・水研究基金共催ワークショップ「生物ろ過技術の近年の展開報告(第一回)」
38	2001.1	バルブのオゾン漂白	98	2016.7	国際オゾン協会・水研究基金共催ワークショップ「生物ろ過技術の近年の展開報告(第二回)」
39	2001.4	オゾン関連装置部材の耐オゾン性	103	2017.12	二相ステンレス鋼の特徴～オゾン環境での耐食性を中心に～
40	2001.7	材料合成プロセスへのオゾンの利用	105	2018.6	酸素ガス製造技術について
41	2001.10	オゾン技術10年の回顧(発生器)	106	2018.9	大気圧プラズマ技術について
42	2002.1	オゾン技術10年の回顧(浄水)	108	2019.3	小型オゾン発生装置の認定制度について
43	2002.4	オゾン技術10年の回顧(下排水)	109	2019.5	電解によるオゾンの発生について
44	2002.7	オゾン技術10年の回顧(プール、水族館、養魚)	110	2019.7	オゾン水処理による種子の発芽促進効果
45	2002.10	医療機関におけるオゾン殺菌の利用	111	2019.10	JIS B9946「排水・用水用オゾン処理装置仕様項目及びオゾン濃度測定法」の改正について
46	2003.1	下水道施設へのオゾン利用の実施例	112	2020.1	変圧器冷却システム用冷却塔へのオゾン適用
47	2003.4	UV装置—基礎と水処理への応用	113	2020.4	「オゾンウォーター」デバイスの開発について
48	2003.7	水道施設へのオゾン利用の実施例	115	2020.10	エキシマUVランプによるNoxフリーオゾン発生
49	2003.10.1	食品分野におけるオゾン利用	116	2021.1	低濃度オゾンによる新型コロナウイルスの不活化効果
49	2003.10.2	中国の「新上水の水質基準」と高度処理の導入	117	2021.4	オゾンセンサーを内蔵するIoTの作成とその応用
50	2004.1.1	オゾンと膜を組み合わせた再生水製造システム	118	2021.7	オゾンガスを利用した次世代レーザーシステムの開発
50	2004.1.2	日本の上水道におけるオゾン処理の現状と今後の方向	119	2021.10	セーフティ・オゾン・コンディショナー「木の香」によるオゾン技術
51	2004.4	高度浄水処理実証実験設備の概要と試験について	120	2022.1	清酒製造工程におけるオゾン利用事例
52	2004.7	新水質基準における臭素酸規制とオゾン処理	121	2022.4	放電技術を活用した大規模空間向け空気浄化装置のオゾン散布効果について
53	2004.10	オゾンガスシリンダーの解説	122	2022.7	ホウ素ドーパダイヤモンド電極を用いた量産型オゾン水濃度センサ
54	2005.1	リン除去工程を組み込んだオゾンによる汚泥減容化技術	123	2022.10	オゾンを用いた残留抗生薬及び薬剤耐性菌の処理法の開発研究
55	2005.4	オゾン処理の現状と新たな技術展開			
56	2005.7	海水のオゾン処理			
57	2005.10	オゾンの安全性について			
58	2006.1	オゾン処理による下水汚泥嫌気性消化機能の向上			
59	2006.4	放電生成オゾンラジカルによる農業土壌殺菌処理			